

#若手PU tweetまとめ

No.	日付	ユーザID	ユーザ名	ツイート内容
1	9月28日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	次世代人材育成には産官の教育参画が必須であり、建設分野の資格を魅力的な職業資格に育成し、建設分野が総力を挙げて有為な次世代人材を集める努力をすることが必要である。 【土木学会論説2008.3 日下部治氏】
2	9月25日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	土木の将来ビジョンとその成果を、社会にも次世代を担う若者にも、広く発信していく努力が必要である。そのことが若い世代の新たな知的興味や魅力をひきつけることにつながっていくものと思う。 【土木学会論説2008.10 堀正幸氏】
3	9月24日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	50年後の国土への戦略を考えた場合、この担い手のなる土木技術者の育成が非常に重要な課題であることは論をまたない。将来の土木技術者には、土木に対する深い理解力と洞察力、そして愛情が求められると筆者は考えている。 【土木学会論説2015.4 二羽淳一郎氏】
4	9月21日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	国内の課題解決の重要性を強調しすぎると、土木あるいは社会基盤に関する分野は国内のみを向いている、と若い人に印象づけてしまう心配がある。世界で働きたい若い人は、この職業分野では自分の将来が狭くなる、と誤解するのではないか。 【土木学会論説2009.2 大垣慎一郎氏】
5	9月20日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	一方で、それでも就職先として土木分野を選んだ高い志を持った若手は筆者の周りにもたくさんいる。 【土木学会論説2010.9 島津翔氏】
6	9月20日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	論説委員としてではなく、土木にかかわる若手の一人として申したい。「最近土木に興味を持つ学生が少なくなった」と嘆く声をよく聞く。事実、土木系学科を卒業して、土木に関連する業種へ就職する学生が少なくなったのは確かだろう。 【土木学会論説2010.9 島津翔氏】
7	9月20日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	責任と権利は何を生むか。仕事に対する誇りか、設計への意気込みか。それに加え、土木構造物の設計を志す若い世代の期待に応えることにつながると信じたい。 【土木学会論説2010.9 藤野陽三氏】
8	9月18日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	土木学会というのはそもそも土木を共通とした同志、仲間の集まり、同好会なのです。 【土木学会論説2014.7 藤野陽三氏】
9	9月18日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	土木学会は委員会活動、年次学術講演会、シンポジウム、論文集などを通じて、研究活動を発表し、他の会員の研究活動を知る、学ぶ場でした。土木学会での活動がなければ現在の自分はありません、大変な恩恵を感じています。 【土木学会論説2014.7 藤野陽三氏】
10	9月17日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	土木の本来の魅力は時代が変わっても不変である。であれば、土木を目指す若者にとって魅力ある建設業に再生することは、さほど難しいことではないであろう。 【土木学会論説2007.8 山本卓朗氏】
11	9月17日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	建設現場の持つ圧倒的なスケール感は若者のチャレンジ精神を強く刺激してきたし、自ら手がけた完成品が半永久的に国民生活そして国民の命を守っていくのだという誇りを覚えづにはいられない。 【土木学会論説2007.8 山本卓朗氏】
12	9月17日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	若き人達が土木の本来の素晴らしさを体験しないままに、これから遠ざかることは、本人にとっても社会にとっても、また、今の時代のみならず次の世代にとっても大きな損失である。 【土木学会論説2008.6 青木俊樹氏】
13	9月17日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	今、凄まじいまでの公務員叩きであり、土木叩きである。これらにより、若い人達の土木離れが急速に進んでいると聞く。 【土木学会論説2008.6 青木俊樹氏】
14	9月17日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	一方、「ああ、国民のための仕事か」という言葉が、期せずして複数の国家公務員の口から漏れるのを聞いた。 【土木学会論説2009.3 佐々木葉氏】
15	9月17日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	そしてほとんどの回答に、「世の中のために仕事をしたい」という意図が読み取れる。頼もしい限りである。若者は、ものづくりやまちづくりを通して社会に貢献する仕事をしたいと考えているのだ。 【土木学会論説2009.3 佐々木葉氏】
16	9月17日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	学部4年や修士2年生にも、どのような仕事をしたいか、と問うてみた。約50名の回答はさすがに1年生のそれより多様であるが、あえてそれをくれば、一つは「ものづくり」、いま一つは「まちづくり」といえよう。 【土木学会論説2009.3 佐々木葉氏】
17	9月17日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	いまの日本の若い世代も、かつての時代の青年達と同じく、あるいはより現実的に世界での活躍の希望を持っている。 【土木学会論説2009.2 大垣慎一郎氏】
18	9月17日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	最近の記事に「建設業に魅力 17年ぶりに過半数」という記事があった。アンケート結果で、建設会社の社員(組合員)の過半数が自分の職業に魅力ありの票を投じたという。 【土木学会論説2014.6 木村洋行氏】
19	9月17日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	しかし、私の関連分野、環境工学、都市工学、あるいは、社会基盤工学分野の大学生、院生は、国際的な仕事に興味を持つ学生が少なくない。「近頃の若い者は」式の十把ひとからげの論は、いつの時代も誤りである。 【土木学会論説2009.2 大垣慎一郎氏】
20	9月17日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	最近のマスメディア等に、時々、日本の若い世代あるいは学生の内向き志向を危惧する議論が載る。国際的な課題に興味を示さない、日常的な個人の小さな生活に埋没している等である。 【土木学会論説2009.2 大垣慎一郎氏】
21	9月17日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	昨日の土木学会若手パワーアップ小委員会研究討論会には、多数のご出席ありがとうございました！討論会中にご紹介できなかった意見、土木学会論説の名言集をご紹介したいと思いましたが
22	9月16日	@kikkoro512	Akira Mitsuyasu	メリットは与えられるものではない、自ら得るものだ！
23	9月16日	@kikkoro512	Akira Mitsuyasu	土木は現場が大事！
24	9月16日	@kodok70	pokoknya	土木学会のメリットは、社会基盤の整備という共通の目標に向けて、幅広い専門性を持つ人が交流できる機会があることではないでしょうか？
25	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	土木学会には調査研究委員会が非常にたくさんあり、年次学術講演会もほとんどが研究発表の場になっています。それも東京が中心です。実務に携わっている会員が関心を持つ集まりは驚くほど少ないのではないのでしょうか？ 【土木学会論説2014.7 藤野陽三氏】
26	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	各支部委員から、学生会員数が少なく会員数は横ばい傾向、若手会員が少ない、学生会員数はH21以降減少傾向などの意見が出ました。
27	9月16日	@kodok70	pokoknya	やはり活動に参加できるかどうか、学会員を続けるかどうかの分かれ目だと思いますね
28	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	委員会内でも、活動メリット明確化について、メリットが十分伝わっておらず、就職後会員を継続する学生会員が少ないという意見が出ました。
29	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	活動メリットの明確化については、土木学会は研究発表の場であり学会を通じて何が出来るのかよくわからない、多忙な若手会員に活動に携わってもらう何らかのメリットが必要であるなどの意見が出ました。
30	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	職場の理解促進については、講演会等と異なり支部活動は職場を休んでの参加となるため参加しにくいという意見が出ました。
31	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	人的交流で土木学会に期待することとして、土木学会が学校・学生と実社会との接点となること、若手の強みを生かした協働の場づくりを、などの意見が委員会内で出ました。
32	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	世の中に対してオープンに、かつ計画的に、スマートに作る時代だと思う。そのためには、「ゆとり」のある工期・工程の設定が極めて重要である。そのことが土木の魅力を高め、若い土木技術者の確保につながると考えられる。 【土木学会論説2014.6 木村洋行氏】
33	9月16日	@kodok70	pokoknya	やはり『土木のブランド化』が必要なのですね。
34	9月16日	@kodok70	pokoknya	基調講演は無料で聞けますので是非！
35	9月16日	@kikkoro512	Akira Mitsuyasu	さくらって言っちゃったw
36	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	会員の中で論文集やシンポジウム、年次学術講演会などに関係しているのはごく一部で、多くの会員は学会との接点は土木学会誌のみというのが状況だと思います。そういう方にとって土木学会はどういう意味があるのでしょうか？ 【土木学会論説2014.7 藤野陽三氏】
37	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	藤野先生も同じことを仰っていますね！今から思えば、多くの方とのつながりが出来たということが学会の最大のメリットでした。 【土木学会論説2014.7 藤野陽三氏】
38	9月16日	@kikkoro512	Akira Mitsuyasu	土木学会メリットを求めても困る
39	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	土木分野ばかりでなく、これからの我が国をどのようにしていくべきかを考えることははなはだ大切である。その場合に年配の学識者の意見がマスコミなどによく取り上げられているが、二十歳前後に人々の意見をあまり耳にすることはない。 【土木学会論説2008.10 魚本健人氏】
40	9月16日	@kodok70	pokoknya	土木学会学会でも同様のハンドブックができれば、若手活動の活性化につながるのでは？

No.	日付	ユーザID	ユーザ名	ツイート内容
41	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	@YUGAgrace 広報活動については、当委員会でも学会誌等を通じて若手会員へ活動内容の広報や、情報共有を図る必要があるなどの意見が出ました。ネット関係は積極的に検討していきたいと思います！
42	9月16日	@kodok70	pokoknya	日本の土木学会のStudent Chapterは、やっとなら3つ程度ですね。
43	9月16日	@kikkoro512	Akira Mitsuyasu	若手に主導権を握らせることが大事なのかも。自らパワーアップ！
44	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	@kikkoro512 業界全体の理解もですね！：日本の社会のさまざまな分野の中で、社会資本整備に関わる分野の行政や産業界など全体のシステムが、世界に雄飛しようとする若い世代へ、その大きな受け皿を提供しなければならない。【土木学会論説2009.2 大垣慎一郎氏】
45	9月16日	@kodok70	pokoknya	藤野先生は風工学会でも若手啓発の活動を先導されていたのですね。
46	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	会員増強活動おかげで現在(土木学会員は)39,000近くになっています。電子情報通信学会、日本機械学会や日本建築学会などの大学は減少傾向にあり、今や会員総数では逆転し、土木学会は自動車技術会に次ぐ工学系の学会になっています。【土木学会論説2014.7 藤野
47	9月16日	@kikkoro512	Akira Mitsuyasu	上司の理解がね・・・。
48	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	@kazuki.papa64さん、藤野先生の論説が答えのひとつだと思います！私は、ごく普通の会員が集まり、お互いに啓発できる、集いの場をたくさん、各地に作る必要があると考えています。【土木学会論説2014.7藤野陽三氏】
49	9月16日	@YUGAgrace	かのにゃん_HB	土木学会のFBは、時事ネタや面白い記事が多くてよくみてます！学会誌もネットで簡単に見ることができたら...
50	9月16日	@kodok70	pokoknya	ヘルメット姿の子供がかわいい！
51	9月16日	@kikkoro512	Akira Mitsuyasu	地下神殿っていう呼び方がシャレている
52	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	各支部では、北海道支部「VISIT事業」、関東支部「土木カフェ」、「コンクリートカーニバル大会」、関西支部「ふら土木」、「大規模土木プロジェクト実地研修」、中国支部「企業による技術紹介」、西部支部「日本-韓国-台湾ジョイントセミナー」などが開催されています。
53	9月16日	@kazuki.papa	かずきのパパ	一般個人会員のメリットは？企業が所属すれば個人で入る必要が無いですよ。
54	9月16日	@kodok70	pokoknya	私の学生時代には、土木学会活動に参加する機会はありませんでした。VISIT事業のような機会が欲しかったです。
55	9月16日	@kikkoro512	Akira Mitsuyasu	「学生だから・・・」という垣根を学生側にとり払ってもらえるような施策があると交流が進むと
56	9月16日	@kazuki.papa	かずきのパパ	社会人になって一気に1万円は若手には負担が重いですよね。
57	9月16日	@kodok70	pokoknya	ただいま、研究討論会にて若手の意見、発表中！岡山大学A32教室にて。
58	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	各支部では、若手会員を対象とした活動・イベント等を実施しています。100周年記念事業「若手技術者の交流サロン」が5支部で、キャリア支援および発表会が各3支部で、見学会が2支部で、研修、講演会、競技会が各1支部で実施されています。
59	9月16日	@kodok70	pokoknya	うちの子供は土木学会誌を読むのが好きです。
60	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	土木学会若手会員パワーアップ小委員会、研究討論会始まりました！
61	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	twitterおよび掲示板にいただいたご意見は、研究討論会会場でサブ画面に表示させるほか、パネルディスカッション時に紹介させていただく可能性があります。ご協力よろしくお願ひいた
62	9月16日	@kikkoro512	Akira Mitsuyasu	土木学会参加のため、初めての岡山大学！行きバスの中には若い人が多く見られました。土木の未来は明るい？！
63	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	まもなく14時40分より、土木学会全国大会 研究討論会「若手土木技術者による学会活動活性化と交流促進」の展望を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。
64	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	土木学会若手会員パワーアップ小委員会では、皆様からのご意見を募集しています。ハッシュタグをつけてツイートしてください。#あなたにとっての土木学会 #土木学会が与えられるメ
65	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	土木学会若手会員パワーアップ小委員会では、皆様からのご意見をtwitterで募集しています。「#若手PU」のハッシュタグをつけてツイートしてください。
66	9月16日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	本日14時40分より、岡山大学A32講義室にて土木学会全国大会 研究討論会「若手土木技術者による学会活動活性化と交流促進」の展望を開催いたします。皆様のご参加をお待ちして
67	9月15日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	土木学会若手会員パワーアップ小委員会では、twitterで皆様のご意見を募集しています。「#若手PU」のハッシュタグをつけてツイートをお願いします。
68	9月14日	@jsce_wakate	土木学会若手会員パワーアップ小委員会	土木学会若手会員パワーアップ小委員会です。